キャラクター名
セイル・バスラノ

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	軽戦士	性別	男	年齢	23
冒険者Lv	7	経歴	自殺を試みたことがある		
経験点	0		かつて信頼できる友人がいた		
			大切な人と生き別れている		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	11	器用度	7	2		20	3
		敏捷度	10	7		28 + 2	5
体	13	筋力	1			14	2
		生命力	2	2		17	2
心	6	知力	11	7		24	4
		精神力	10	5		21	3

技能	Lv.	技能	Lv.
フェンサー	5		
プリースト/ニールダ	2		
フェアリーテイマー	7		
スカウト	7		
セージ	4		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	5	8	10	7
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート		5	1	2
盾	バックラー		1	1	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	フェンサー		合計値	12	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ショートソード	1H	5		2d+ 8	9	7	5										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	30 m	90 m

回避	防護点
2d+ 12	4

HP
40

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 8	2d+ 12

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 9	2d+ 11

MP
50

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	2	6			
妖精魔法	7	11			

戦闘特技			
トレジャーハント	2120 p		p
ファストアクション	2123 p		p
魔法拡大/数	226 p		p
魔法誘導	223 p		p
MP軽減/フェアリーテイマー	223 p		p
防具習熟A/非金属鎧	IB31 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	
魔動機文明語		○
魔法文明語		○
妖精語	○	
シャドウ語	○	

装備品		説明
頭	カトレアの花冠	妖精魔法の射程＋１０ｍ
耳	華美なる宝石飾り	
顔	パワードナイトゴーグル	MP１消費で１R暗視を得る
首	聖印（ニールダ）	
背中	姿隠しのマント	隠密判定＋4 （一日一回） フード付
右手	疾風の腕輪	
腰	多機能ブラックベルト	
足	サイレントシューズ	隠密判定＋２
その他	俊足の指輪	いざとなれば砕く

装備品		説明
左手	信念のリング	
	矢筒	太矢：１１ クォーレル：１

練技/呪歌/騎芸/賦術

その他メモ

身を隠しつつ各地を転々と旅するナイトメアの青年。
物心ついたときには独りで、家族のこと等は一切覚えていない。また一時期自分を助け守り育ててくれた老婆とも死に別れている。

忌避され迫害されるナイトメアであり、加えてそれでも生きるためにどんなことでもやってきた。
その所為か何かに追われることに非常に慣れていて、逃走及び隠密の技術がかなり高い。
が、追われるのがほぼ常であったためか身を隠すことが半ば癖のようになってしまっている節がある。ほぼ無意識に安全な隠れ場所や逃走経路を探してしまう。

自己評価が低く卑屈気味で多少捻くれてはいるが、一度心を許し信じると決めた相手には優しく献身的。
妖精たちは心の癒し。けどたまに怖がられる。分かってはいるけど少し傷付く。

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
セイル・バスラノ

プレイヤー名

一般装備品	(消耗チェック)
ソーイングセット	○□□○□□
スカウト用ツール（専用）	○□□○□□
アンロックキーx2	○□□○□□
真っ平らの手鏡	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□
保存食x2	○□□○□□
迅速の火縄壺	○□□○□□
煙管・刻み煙草	○□□○□□
クォーレル	○□□○□□
太矢x24	○□□○□□
魔晶石(５点)x5	○□□○□□
俊足の指輪x3	○□□○□□
ヒルポ	○□□○□□
アウェイク	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□